



# 爽風 ～えがお～

## 暑さ寒さも彼岸まで!?

9月下旬になろうとしているのに、まだ「猛暑」という言葉が聞こえてきます。天気予報では、この週末には最高気温が28度ほどと言われています。『暑さも彼岸まで』となるでしょうか。もうしばらく暑さ対応への備えが必要かと考えています。

さて、9月22日(日)は『秋分の日』です。国民の祝日に関する法律で定められ、「先祖を敬い、なくなった人々をしのぶ」日という意味があります。由来としては仏教の考えにあると伝えられています。今年は22日の秋分の日を「彼岸の中日」として、前後3日間を合わせて7日間をお彼岸の期間と言いますね。彼岸にはご先祖様に感謝を込めて、仏壇におはぎをお供えしたり、お墓参りをしたりします。先祖を敬うのは、宗教を越えてすべての人に共通するのではないのでしょうか。ご先祖様に感謝の気持ちを表す機会になるといいと思っています。ちなみに、2025年春の彼岸の中日は、3月20日(春分の日)です。寒さが緩む時期になっているのでしょうか。



## 普賢岳災害を語り継ぐ

雲仙普賢岳で大火砕流が発生し、43名もの方々が尊い命を落とされたり、建物や田畑等へ甚大な被害がもたらされたりしました。34年も前のことになります。

深江の大野木場小学校が火砕流の熱風により焼失したのが、1991年(平成3年)9月15日。市内の学校では、「普賢岳災害を語り継ぐ」として集会等の取組を行い、災害の記憶を語り継ぐ機会を設けています。

本校でも、全校集会として横田教頭先生に話をさせていただきました。深江町出身の教頭先生から大野木場地区の実家が被害にあったこと、その後のご家族の避難の様子、そして災害から命を守る行動の大切さについて話がありました。

このような集会の内容から、他の災害へ備える考えを持つことが必要です。ご家庭でも話題にさせていただくと幸いです。



## 自転車乗車・道路の歩き方は



長崎県内でも小学生が交通事故で大けがをする事例が多く発生しています。ヒヤリ体験をしている子供もいます。楽しく生活するために、交通ルールや自転車乗車の約束等しっかり守ってほしいと思います。21日からは「秋の交通安全運動」も始まります。